

決済端末取り付け手順書(LANE/5000)

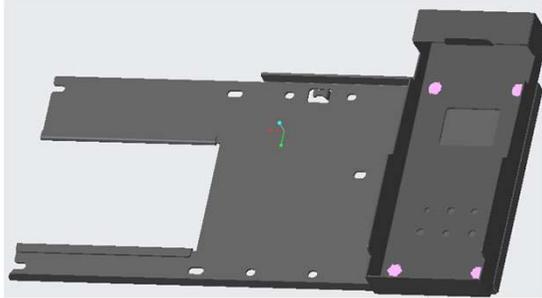
以下のいずれかのスタンドに決済端末を取り付けるための手順書です。

注意) 決済端末は本製品に含まれません。

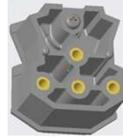
E421137 ELO-STAND-SELF-SERVICE-15-22-COUNTERTOP4

E421325 ELO-STAND-SELF-SERVICE-15-22-FLOOR-TOP4

E410519	EMV-SELF-SERV-ING-LANE5000	Ingenico製LANE/5000用	
---------	----------------------------	---------------------	---

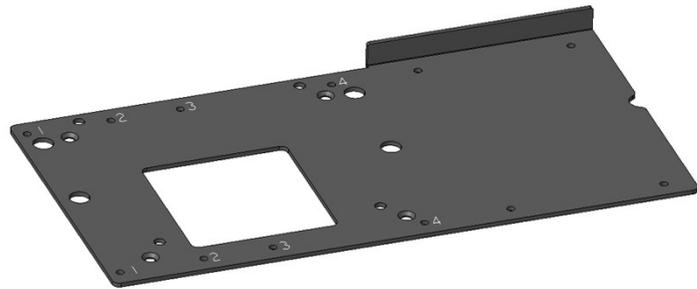


EMV Arm Assembly
Qty. 1



Universal Mount
Qty. 1

Screws		
Bag B	Qty.4	SCREW, M4X8, PAN-HEAD, CROSS-RECESS
Bag C	Qty.2	SCREW, M3X8, PAN-HEAD, CROSS-RECESS
Bag P	Qty.4	SCREW, M4X5, PAN-HEAD, CROSS-RECESS
Bag R	Qty.4	SCREW, M4X6, FLAT-HEAD, CROSS-RECESS
Bag E	Qty.4	SCREW, M4X6, FLAT-HEAD, CROSS-RECESS



EMV Mount Plate, Long
Qty. 1



ケーブルタイ
Qty. 2



EMV Edge Bracket, 22 Android 4.0
(袋ラベル "22 A4")
Qty. 1



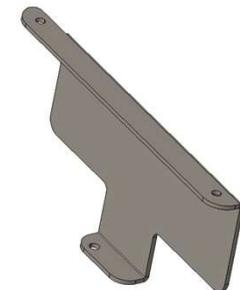
EMV Edge Bracket, 15 Android
(袋ラベル "15 A")
Qty. 1



EMV Edge Bracket, 22 Android
(袋ラベル "22 A")
Qty. 1



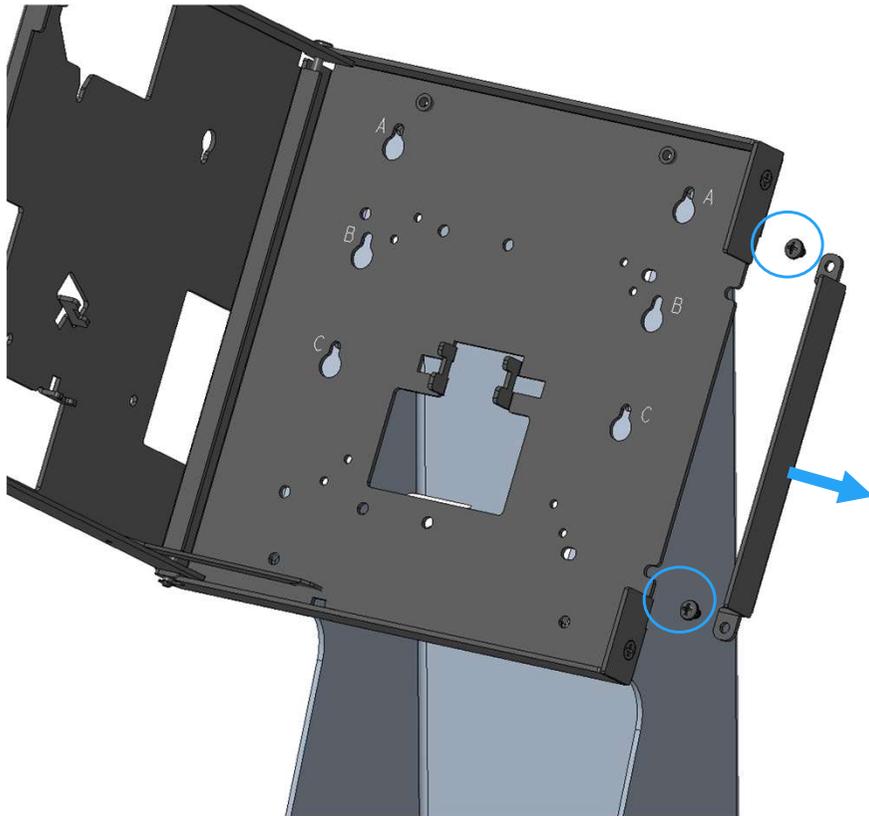
EMV Edge Bracket, 15 Windows
(袋ラベル "15 W")
Qty. 1



EMV Edge Bracket, 22 Windows
(袋ラベル "22 W")
Qty. 1

決済端末取り付け手順

1

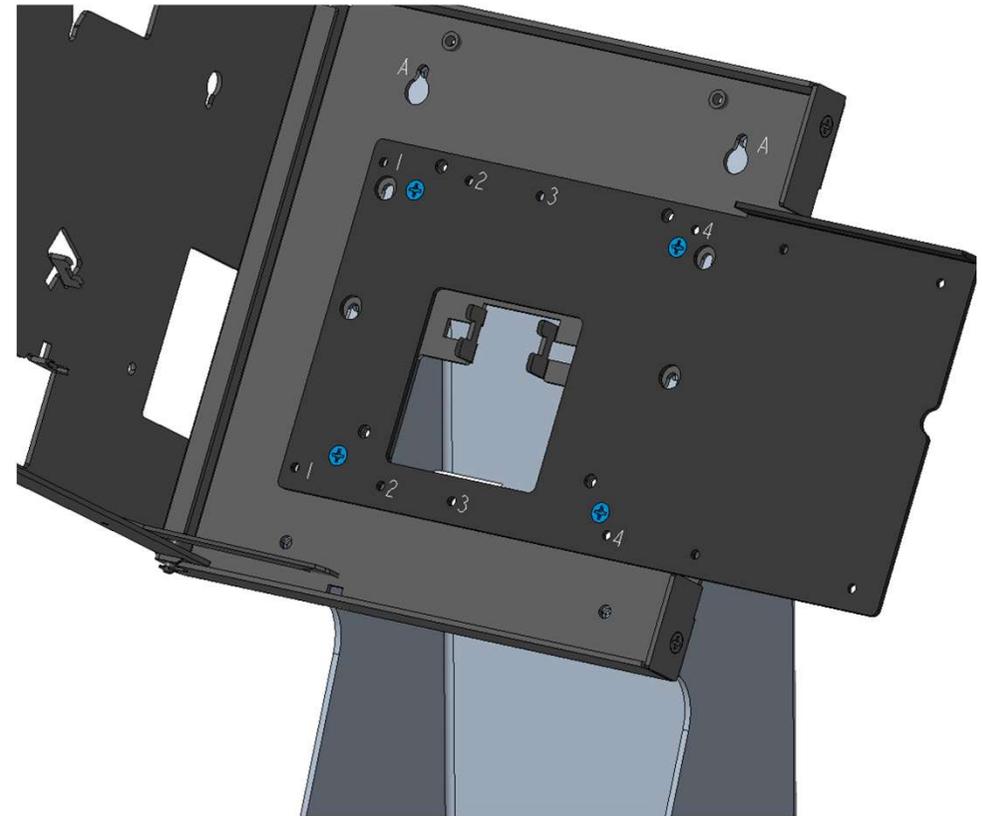


まずは、Standのユーザーガイドを参照して、使用する機種及び縦長/横長に応じて、適切なDisplay Bracketをヘッド部の適切な位置("A"or"B"or"C")に固定します。

(上記は、Android/モニター用のDisplay Bracketを横長で使用にする場合の"A"の例です。)

次に、Display Bracketから、ネジ2本を外し、右側のプレートを取り外します。

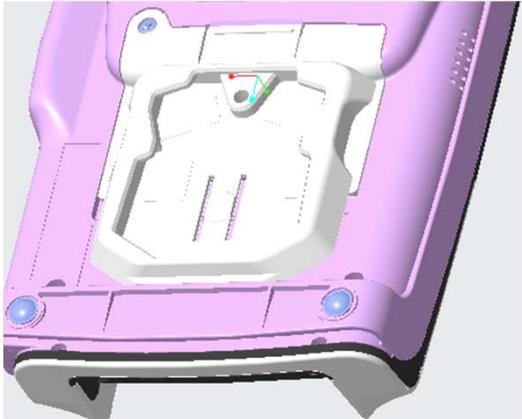
2



Bag"R"に入った皿ネジ4本(青表示)を使用して、EMV Mount Plate をDisplay Bracketに固定します。

step10に進む

10



まず、LANE/5000背面を Universal Mountが固定できるオプションに交換する。(LANE5000の同梱品)



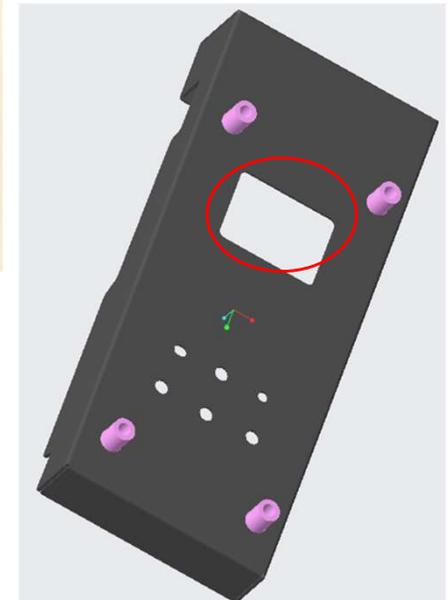
次に、LANE/5000背面にUniversal Mountを取り付け、ネジで固定し、結線する。

11



上記金具を取り付けやすいように左のようにケーブルを引き回す。

金具の窓に、ケーブルを通して、EMVデバイスの上に金具を置く。

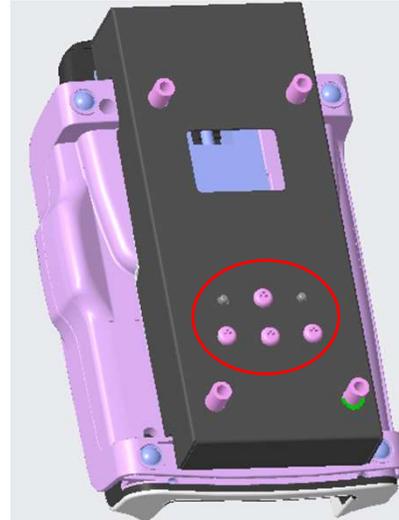


12



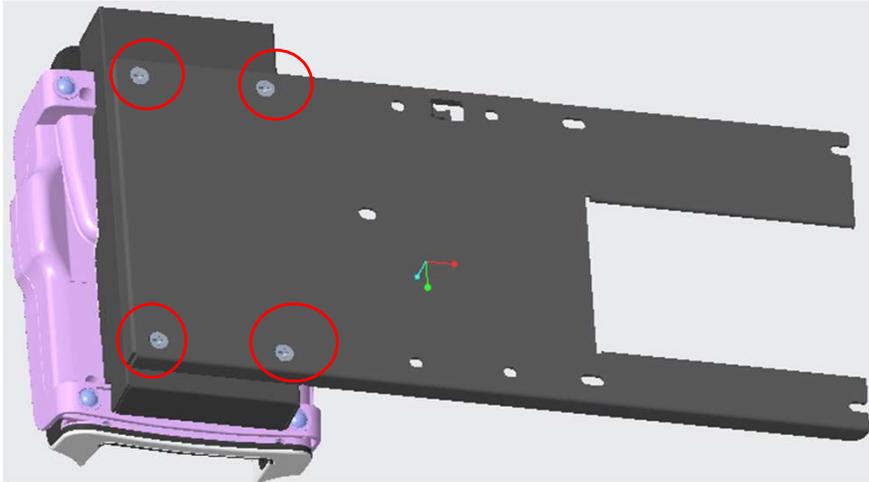
金具を矢印の方向に押し込むようにし、位置決め突起を穴に差し込む。

13



Bag “B” 内のM4ネジを使用し、金具を固定する

14

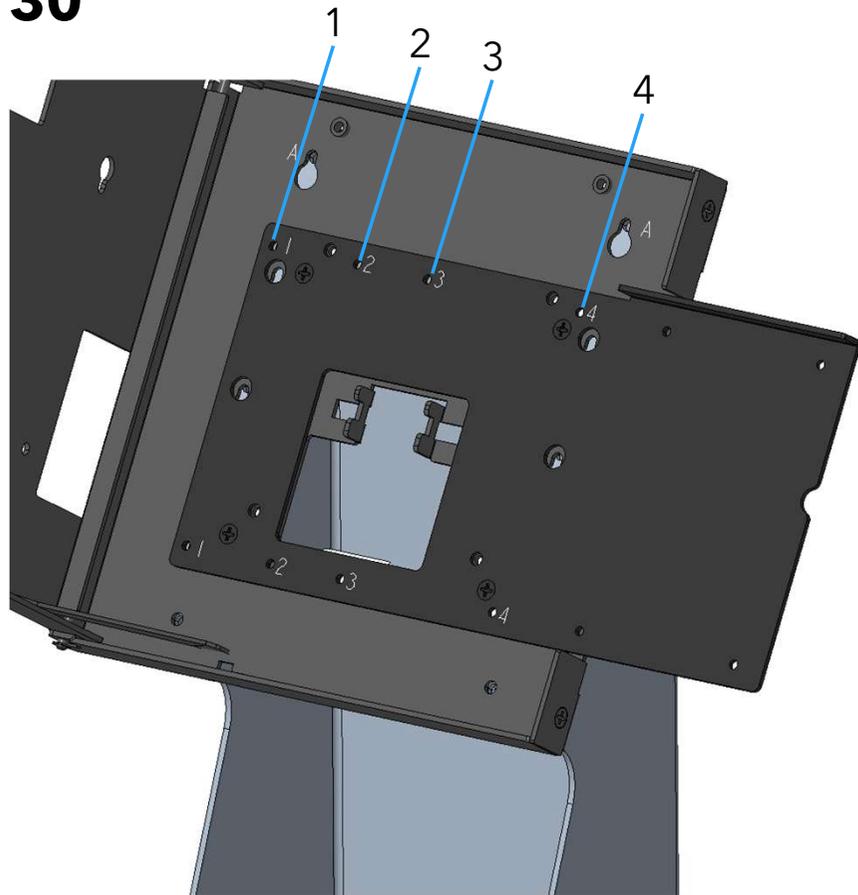


Bag “E” 内のM4皿ネジ
4本を使用し、アームに
取り付ける。



step30に進む

30

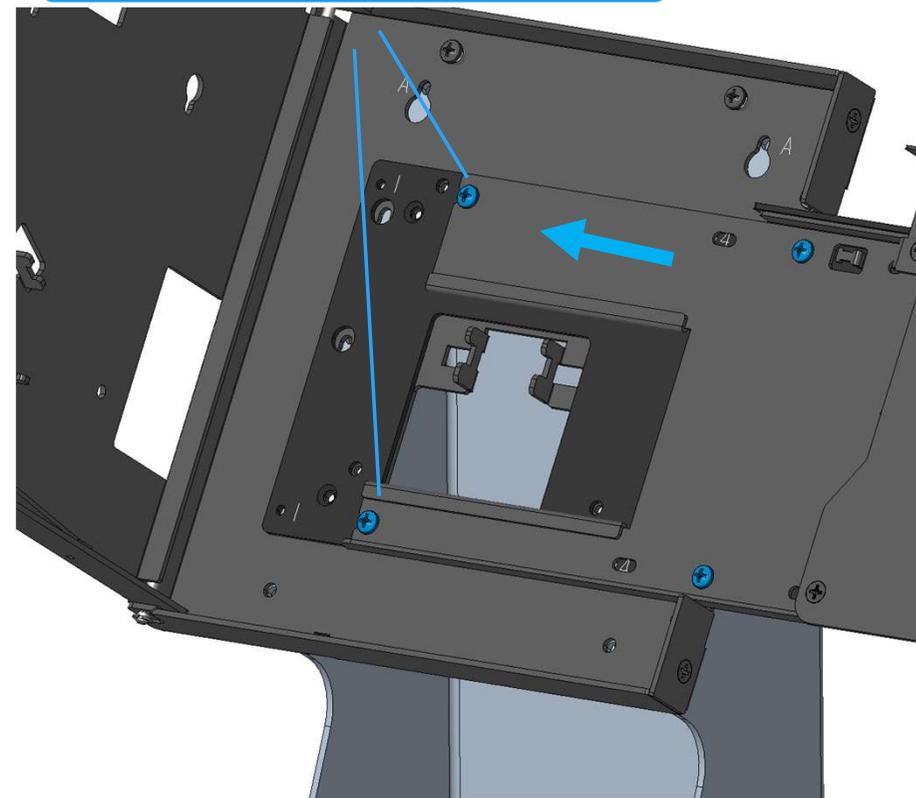


モニターサイズ(15型or22型)及び縦長/横長の取り付けに応じて、EMV Armを取り付けるネジ位置を決めます。

- Position "1" for 15型 縦長
- Position "2" for 22型 縦長
- Position "3" for 15型 横長
- Position "4" for 22型 横長

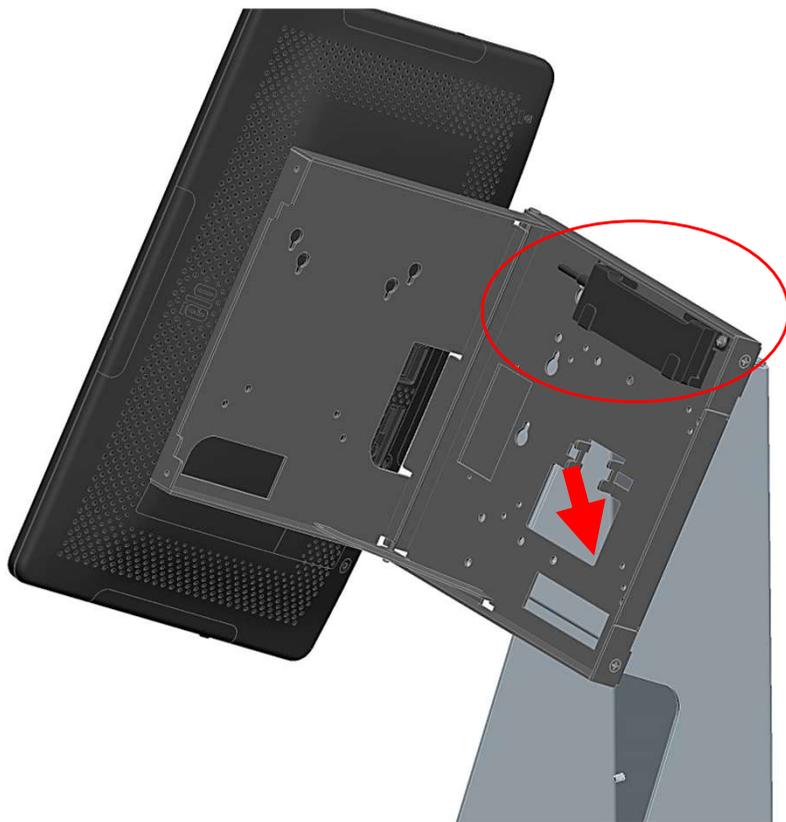
31

まず、3mmのギャップを残し仮止め



まず、bag"P"のネジ2本（青表示）を使用し、左側2箇所
に3mm程度のギャップを残し仮止めします。
次に、EMV Armを横にスライドさせて上記ネジに引っ掛け、Display
Bracketに仮固定します。
右側のネジ2本（青表示）を取り付け、全てのネジを締め、固定します。
（上記は22型 縦長のPosition "2"の例）

32

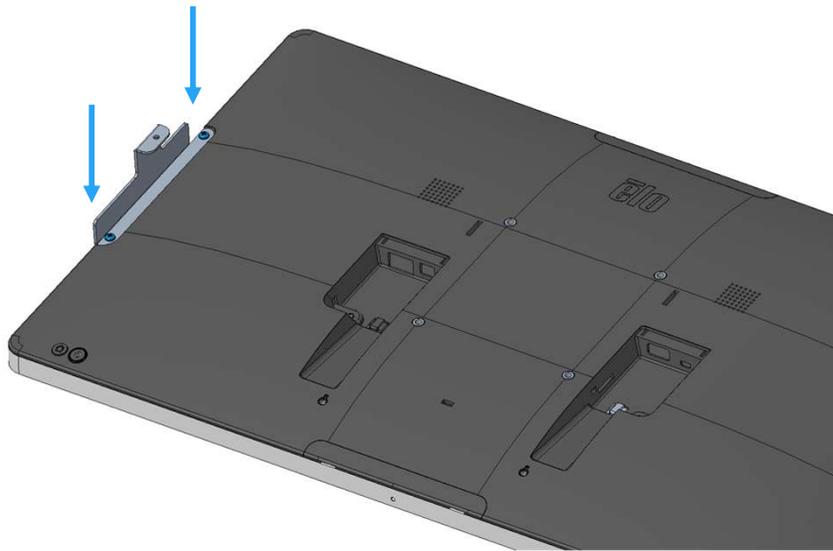


ヘッド部も取り付け、結線し、
USBハブのケーブルをヘッド部に接続後
必要に応じて、EMVデバイスの配線をUSBハブに接続したり、
矢印の窓から引き出して、動作するようにしてください。

縦長使用の場合は、終了。

横長使用の場合はSTEP40に進む

40



横長で使用する場合は、ヘッド部右側背面のカバーを外して、Edge Bracket をBag“C”のネジ2本(青表示)を使用して固定します。

使用するEdge Bracketはそれぞれ

“15 A” が ESY15i1(Android 15型)

“22 A” が ESY22i1 rev.B/rev.C(Android 22型 ver2/ver3)

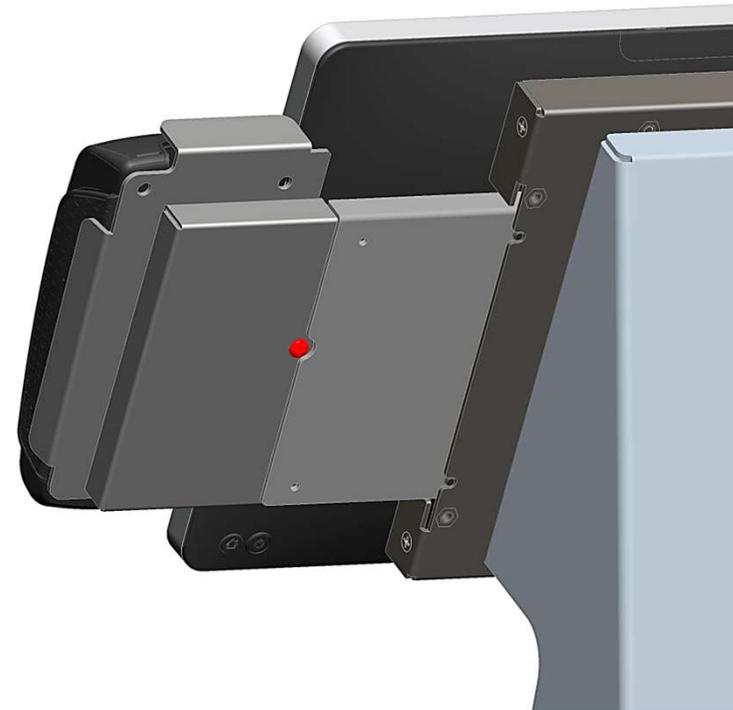
“22 A4” が ESY22i1 rev.D (Android 22型 ver4)

“15 W” が ESY15i2 rev.B(Windows 15型)

“22 W” が ESY22i2 rev.B(Windows 22型)

です。

41



スタンドに付属しているBag“S”のネジ1本(赤表示)を使用して取り付け固定し、終了です。